令和２年度（２０２０年度）事業報告

１　県老連本部の取組み

（１）第１次県老連改革（組織・運営方法）

ア　加入単位クラブ数の減少に伴い分担金の減少することとなり、これに伴い県老連支出を抑制する必要性が生じたり、役員会（理事会・評議員会）、部会（総務財政部会・調査広報部会・企画事業部会）及び委員会（女性委員会・若手委員会）の組織・運営方法について、合理化や見直しを行う必要性が生じていた。

イ　このため、昨年度、事務局で「改正の方向性（案）」を取りまとめ、正副会長会及び理事会にお諮りし、ご了承を得た。

ウ　今年度は、この「改正の方向性（案）」に即した組織・運営方法の見直し案を作成し、県老連事務局が、各ブロックへの説明と意見聴取を実施した。
（１１会場・発言数６１・関係意見数２８）

エ　結果、ブロックへの説明も大筋において、「改正の方向性（案）」が了承され、また、頂戴したご意見等を反映した改正案を作成し、再度、正副会長会・理事会・評議員会で承認の上、2021 年度（令和３年度）から改正実施することとなった。

（２）県老連６０周年記念事業

ア　基本コンセプト

①　加入クラブ数・加入老人クラブ員の減少を踏まえ、可能な限り簡素なものとする。
②　過去の周年記念事業において制作された「周年誌」による事業記録の継承を行う。

イ　記念事業の３本柱

①　県老連創立６０周年記念式典・・・・・コロナ禍により開催中止

②　創立６０周年記念誌の発行（予算３，６００千円、県老連自主事業）
（平成２３年度（２０１１年度）～令和２年度（２０２０年度）

③　兵庫スタイル推進事業（補助事業）

兵庫県では、新型コロナウイルスの感染拡大予防と、社会経済活動の両立を目指して、マスクの着用、３密の回避、在宅勤務やオンライン会議の推進など、新型コロナウイルスの感染拡大を予防する新たな生活様式「ひょうごスタイル」事業を推進することとなった。

県老連においては、６０周年記念事業の一環としてこの事業に参画することとし、同事業の補助金３，０００千円（補助率 10/10）を活用して、以下の事業を実施し、各市町老連やグラウンド・ゴルフ県大会参加者等に配付した。

①「ひょうごスタイル」普及啓発パンフレット作成
②「ひょうごスタイル」ＰＲグッズの作成・配付
　アルコール７５％配合除菌ジェル、薬用泡ハンドソープセット、非接触体温計

（３）『会員増強運動の推進』・・・・・不断の命題として継続的に取り組む。

会員増強については、過去において、全老連の『100 万人会員増強運動』（平成２６年度～平成３０年度）や県老連の「2.5 万人会員増強運動」の取組みを鋭意進めてきたが、結果として。減少傾向に歯止めがかからなかった。

これは、本県のみならず、全老連に参集するすべての都道府県市老人クラブ連合会においてもみられる同様の傾向である。

会員減少の理由の一つには、就労年齢の上昇ということも考えられるが、結果として減少したということは厳然たる事実はあるものの、その他多くの要因が重なったものと考えられる。

県老連としては、、老人クラブや老人クラブを取り巻く社会で何が起きているのかを正確に把握しつつ、常に問題意識を持ちながら、会員増加事例についても謙虚に検証・活用し、『会員増強』を不断の命題として継続的に取り組むこととする。

	2016. 4. 1	2017. 4. 1	2018. 4. 1	2019. 4. 1	2020. 4. 1
クラブ数	3, 988	3, 877	3, 838	3, 638	3, 510
会 員 数	226, 359	218, 603	211, 025	199, 582	188, 725

（４）スポーツ・健康づくり

ア　第８回グラウンド・ゴルフ大会（市町老連対抗団体戦・個人戦）

今回で８回目を迎えるグラウンド・ゴルフ大会は、高齢者の健康維持増進と会員相互の親睦を深め交流の輪を広げることを目的とするもので、阪神北ブロック連絡協議会及び三田市老連の全面的なご協力のもと開催した。

（開 催 日）２０２０年(令和２年)１０月６日（火）
（開催会場）三田市駒ヶ谷運動公園多目的広場（人工芝）
（参 加 者）①　団体戦（市町老連対抗：34 市町代表・前回優勝南あわじ市・地元三田市）
　　３６チーム（各６名）　２１６名
　　②　個人戦　　８１名
　　③　来賓・スタッフ等　　６４名
　　合　　計　　３６１名
（競技結果）＜団体戦（市町老連代表チーム戦）＞
　　優　勝　船町チーム（加古川市）
　　準優勝　はぴねすクラブ芦屋（芦屋市）
　　第３位　高山町（小野市）
　　＜個人戦＞
　　優　勝　金　谷　定　女（上郡町）
　　準優勝　丹　野　喜志男（淡路市）
　　第３位　竹　谷　　司（三田市）

イ　第７回健康ウォークラリー県大会（中播磨ブロック神河町）

地元開催地の新型コロナウイルス感染懸念への配慮から中止

ウ　高齢者ニュースポーツの促進

県老連が主催する事業や参加する各種行事において、ニュースポーツの紹介や啓発活動を行った。

（５）助成事業

「のじぎくクラブ兵庫助成事業（市町老連・単位クラブ）」

老人クラブ活動の活性化と地域の元気づくりを図るため、新たな事業を取組む単位クラブ又は市町老連等に対し、事業費を助成した。

ア　助成金額

総額５０万円以内（１年度）

１事業の助成限度額は、市町老連は１０万円、支部・地区老連・単位クラブは５万円。

イ　令和２年度助成概要

申請団体　　１１団体、助成申請額　５８０，０００円

助成対象団体　１１団体、助成額総額　３４０，０００円

ウ　助成対象老人クラブ

① 今福老人クラブ（加古川市老連）『家庭菜園づくり』
② 安田老人クラブ（加古川市老連）『コミュニティカフェ「ノット」「菜園カフェ」』
③ 光が丘美咲喜会（宝塚市老連）『グラウンド・ゴルフ会員増強事業』
④ 雲雀丘山手ひばり会（宝塚市老連）『「サロン女性の集い」の立上げ』
⑤ 池田老人クラブ連合会（加古川市老連）『地域活動に潤いを 花壇制作』
⑥ 丹波篠山市老連今田支部（丹波篠山市老連）『高齢者の集い』
⑦ 弥生会　岩園町老人会（芦屋市老連）『健康ヨガ体操』
⑧ 亀寿会（宝塚市老連）『スポーツを通じて行う「健康増進と地域交流」事業』
⑨ 高畑北なごみ会（加古川市老連）『充実したクラブ活動、クラブの活性化に向けて』
⑩ 高屋鶴亀会（豊岡市老連）『つるかめ全員集合』
⑪ 三木市老人クラブ連合会『出前サロンの開設』

（６）研修

ア　市町老連会長研修会

市町老連の会長が、各地域の課題や魅力ある活動の事例等を共有するとともに、情報発信の充実方策を検討し、組織強化と活動の活性化を図るための方策について協議を行った。

（開 催 日）２０２０年(令和２年) １１月２５日（水）～２６日（木）
（開催会場）シーサイドホテル舞子ビラ神戸
（研修概要）
１　県老連説明「県老連組織のあり方及び運営方法の見直しについて（案）」について
２　県政説明
（１）「高齢者施策及び老人クラブの施策について」
兵庫県健康福祉部少子高齢局高齢政策課企画調整班長　　榎戸　陽　子　氏
（２）「兵庫県における認知症対策の推進について」
兵庫県少子健康局健康増進課認知症対策室認知症対策班長　上村　佐和子　氏
３　グループ討議
「コロナの時代の老人クラブ活動とは」
４　いきいきクラブ体操
５　講　　演
「体の健康お口から（口腔ケア）」
公益社団法人兵庫県歯科衛生士会　副会長　岩　﨑　小百合　氏
６　ニュースポーツ実習　　「スカットボール」
特定非営利活動法人フレンドリー情報センター指導員　　西尾　和久　氏

イ　女性・若手リーダー研修会（拡大４ブロック）

老人クラブが、永続的な組織として活動を続けていくためには、常に新しい仲間を取り込み、時代に即した魅力ある活動を行うための若いエネルギーを持った人材の確保が不可欠です。

県老連と各ブロック協議会は、人材確保に向けた中心的な活動を行う市町老連の女性・若手リーダーを対象として、「魅力あるリーダーとは」を考えるとともに、「新たな会員獲得に向けた実効性ある取組方策等」についても共に考え、併せて、健康長寿に極めて重要な『口腔ケア』に関する意識啓発を高める研修を実施した。

（研修概要）

① 口腔ケア研修・・・・・・・・・・・・・・・兵庫県歯科衛生士会講師

② アイスブレーキング（簡単なゲームで参加者同士のいい関係づくり）

③ パネルディスカッション（即答フリップ方式全員参加型）

【全体進行】人財養成コーディネーター　浅 見　真 一　氏

ブロック名	開催日	開催地	参加者数
但馬・丹波	令和２年 12 月８日（火）	朝 来 市	３５名
中播磨・西播磨	令和２年 12 月 15 日（火）	たつの市	２１名
東播磨・北播磨・淡路	令和２年 12 月 22 日（火）	明 石 市	４９名

※　阪神南・阪神北ブロックは、令和３年１月２９日（金）に開催する予定であったが、第２次緊急事態宣言の発令に伴い開催中止とした。

ウ　新任会長・新任事務局長（担当者）等研修会

市町老連の新任会長・事務局長（担当者）を対象に、円滑な老人クラブ活動に資することを目的に、県老連の事業計画や抱える課題、老人クラブに対する補助のあらましなどを説明するとともに意見交換を行った。

（開 催 日）令和２年６月２６日（金）
（開催会場）県民会館１２０２号室
（参 加 者）１１名
（研修概要）

１　県老連中村会長あいさつ

２　県老連説明

①　「これからの老人クラブとは（老人クラブの現状と課題）」

②　「２０２０年度（令和２年度）老連事業計画について」

３　いきいきクラブ体操

４　行政説明「令和２年度老人クラブに対する補助について」
高齢政策課企画調整班　榎戸班長

５　質疑応答・意見交換

（７）表彰・感謝

今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、『兵庫県高齢者の集い』の式典は中止となったが、令和２年９月１５日付けで下記のとおり表彰が行われ、表彰状は、市町老連を通じ伝達した。

ア　県知事表彰

①	老人クラブ育成功労者	６３名
②	優良老人クラブ	２７団体

イ　県老連会長表彰

①	老人クラブ育成功労者	１０４名
②	優良単位老人クラブ	２６団体
③	優良市町老人クラブ連合会	２団体
④	仲間づくり優良老人クラブ、市町老人クラブ連合会	３団体
⑤	永年勤続職員	１名

ウ　特別感謝（県老連創立６０周年記念）

①	県老連活動への功労に対する感謝	８名と２グループ
②	夫婦会員	１９組

（８）被災地支援

ア　のじぎくクラブ兵庫農園の運営

南あわじ市の不動氏の農園の一部を「のじぎくクラブ兵庫農園」として位置付け、令和２年６月６日（土）、淡路ブロックの役員及び若手委員と老人クラブの有志２０名が、ボランティア活動としてタマネギを収穫した。

＜収穫量＞

福島県大熊町老連・楢葉町老連への支援　　６００ｋｇ（各３００ｋｇ）

なお、県老連では、東日本大震災の発災以降、継続して被災地支援を行っていたが、発災後１０年をもって一定の区切りとした。

イ　市町老連からの寄託

＜令和２年度の寄託品＞

①	テレホンカード	131 枚
②	切手	583 枚
③	はがき	1,032 枚
④	その他カード等	5 枚
⑤	義援金	145,760 円

（９）社会貢献

ア　友愛活動（訪問活動）

ひとり暮らしや寝たきり高齢者、高齢者世帯、施設入所者のお見舞い訪問等を通じ、声かけや話し相手、見守り、安否確認、外出支援など友愛活動を展開し、閉じこもりや孤独死の予防などに取り組んだ。

イ　地域の子どもの見守り、育児や子育て支援活動

学童の登下校時の交通安全の見守りと声かけや、公園などで遊ぶ子どもたちとの交流・見守り活動に取り組むとともに、地域の伝統行事や昔遊びの伝承、子どもたちとの餅つき大会や、花・野菜づくり、スポーツ交流等、祖父母世代と孫世代とのふれあい世代間交流により、すこやかな育児・子育て支援活動に取り組んだ。

ウ　美化・環境にやさしい活動

住み慣れた地域を、より美しく・より住みやすいまちとすべく公園、道路、寺社等の公共的な施設等において、清掃、除草、樹木の剪定、花壇づくりによる花いっぱい運動や資源ごみの回収、不用品のリサイクル運動など美化・環境にやさしい活動に取り組んだ。

エ　消費者被害・詐欺対策、防犯

振り込め詐欺（オレオレ詐欺、還付金詐欺、投資詐欺等）や悪質商法などの防犯啓発活動を展開するとともに、各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページによる広報・情報提供等を通じ、被害の防止に向けた普及啓発に努めた。

オ　交通安全指導

近年大きな問題となっている高齢者の加害・被害交通事故の防止に向け、各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページ等を通じて交通安全の普及啓発に努めた。

(10) 情報発信

ア　広報紙「きずな」の発行（１０月、３月：各１２万部）

県老連・ブロック連絡協議会・市町老連が行う各種研修会、大会、健康づくり・介護予防活動、子育て支援、友愛・奉仕などの地域貢献活動、ユニークな活動等、老人クラブが取り組む様々な活動を紹介・情報発信するとともに、行政からの高齢者福祉関連情報、情報提供による普及啓発にも積極的に取り組んだ。

イ　ホームページによる広報・情報発信

老人クラブの組織や活動状況を紹介し、「ブロック・市町老連等の活動」ページには、年間を通して、ブロック・市町老連が直接情報を更新できるようにするなど、機動的・タイムリーな情報発信等により、老人クラブの広報活動の充実に努めた。

【情報発信数】＜２０２０年度（令和２年度）実績＞

①	老人クラブ活動関係（県老連関係６１件、市町老連関係１８件）	７９件
②	行政情報（消費者被害情報３１件・交通安全４件・新型コロナ関連１９件）	５４件
③	その他（助成金・表彰関係等の情報提供）	１７件
	合　　計	１５０件

(11) 予算要望

ア　知事への予算要望

(概　　要) 令和３年度県当初予算編成にあたっての要望を実施した。

＜要望事項＞

１　基本要望

現在の国庫補助事業及び県単独事業の維持及びさらなる充実

２　新規要望

（１）市町老連事務局職員資質向上研修への補助

（２）全市町若手部長指導力向上研修への補助

(開 催 日) 令和２年（２０２０年）９月３日（木）

(開催会場) 県健康福祉部少子高齢局長室（県庁第１号館３階）

(参 加 者) 中村会長、西副会長、増田副会長、平松副会長、吉田副会長、本山事務局長、川北少子高齢局長、坪井高齢政策課長、榎戸高齢政策課企画調整班長ほか

イ　県議会（自民党県議団）への要望

(概　　要) 令和３年度県当初予算編成にあたっての要望を実施した。

＜要望事項＞　※　新規要望に絞る。

１　市町老連事務局職員資質向上研修への補助

２　全市町若手部長指導力向上研修への補助

(開 催 日) 令和２年（２０２０年）９月３日（木）

(開催会場) 兵庫県議会自由民主党幹事長室（県庁第３号館４階）

(参 加 者) 中村会長、西副会長、増田副会長、平松副会長、吉田副会長、本山事務局長、自民党県議団健康福祉部会

黒川会長、谷口副部会長、山本敏信議員、原吉三議員ほか

(12) サポーター（活動応援団）

「のじぎくクラブ兵庫サポーター制度」

平成２８年度から、県老連事業を円滑に推進するためのサポーター制度を創設し、現在２４名が登録されており、県老連行事や災害支援活動（タマネギ収穫）等に協力した。

(13) 役員会等（役員会・部会・委員会の開催：主な協議事項等）

ア　評議員会

（ア）第１回（令和２年５月２８日）（書面決議）

① 令和元年度決算報告（案）について
② 理事の解任及び補欠選任（案）について
③ 評議員解任及び補欠選任（案）について

（イ）第２回（令和２年７月２７日）（書面決議）

① 理事の解任及び補欠選任（案）について
② 評議員解任及び補欠選任（案）について

（ウ）第３回（令和３年２月２２日）決議省略（書面決議）

① 令和２年度収支補正予算(案)について
② 令和３年度(２０２１年度)事業計画(案)について
③ 令和３年度(２０２１年度) 収支予算(案)について
④ 定款の一部改正（案）について
⑤ 県老連諸規程の改正（案）について

イ　正副会長会

（ア）第１回（令和２年４月２７日）（書面決議）

① 令和元年度事業報告(案)について
② 令和元年度決算報告(案)について
③ 全老連表彰について
④ 第４９回全国老人クラブ大会・同行程（案）について
⑤ 令和２年度のじぎくクラブ兵庫助成事業審査について

（イ）第２回（令和２年７月７日）

① 県老連会長表彰候補者について
② 全老連会長表彰・活動賞の推薦決定について
③ 令和２年度高齢者の集い兼県老連創立６０周年記念式典について
④ ６０周年記念誌の発行について
⑤ 令和２年度高齢者自助力（防災意識）強化推進業務について
⑥ 新型コロナウイルスの感染拡大を予防する「ひょうごスタイル」推進事業について
⑦ 令和３年度兵庫県予算編成要望（自民党県連）について
⑧ 全老連全国大会延期時の県老連の対応について
⑨ 有限会社シニアサービス社からの寄付金の贈呈について

（ウ）第３回（令和２年８月１４日）
①　県老連会長表彰候補者について（追加分）
②　県老連創立６０周年記念特別感謝について
③　新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた県老連事業の進め方について

（エ）第４回（令和２年９月３日）
令和３年度兵庫県予算要望（自民党・知事）について

（オ）第５回（令和２年１０月２０日）
①　市町老連会長研修会の実施について
②　拡大ブロック女性・若手リーダー研修の実施について
③　全市町若手部長合同研修の進め方（案）について
④　大阪府若手委員会との交流会について
⑤　県老連主催健康スポーツ大会の運営に関する申し合わせ（案）について
⑥「県老連の組織のあり方及び運営方法の見直し」の取扱いについて

（カ）第６回（令和３年２月１８日）
理事会の運営について

（キ）第７回（令和３年３月８日）
知事選立候補要請について

（ク）第８回（令和３年３月１９日）
自民党への予算編成要望に対する回答と意見交換会について

ウ　理事会
（ア）第１回（令和２年５月１３日）（書面決議）
①　２０１９年度（令和元年度）事業報告（案）について
②　２０１９年度（令和元年度）決算報告（案）について
③　理事の補欠選任候補者（案）について
④　評議員補欠選任候補者（案）について
⑤　２０２０年度（令和２年度）第１回評議員会の開催日程について

（イ）第２回（令和２年７月７日）
①　県老連会長表彰候補者について
②　令和２年度高齢者の集い兼県老連創立６０周年記念式典について
③　６０周年記念誌の発行について
④　令和２年度高齢者自助力（防災意識）強化推進業務について
⑤　新型コロナウイルスの感染拡大を予防する「ひょうごスタイル」推進事業について
⑥　全老連全国大会延期時の県老連の対応について
⑦　全老連会長表彰・活動賞の推薦について
⑧　令和３年度兵庫県予算編成要望（自民党県連）について
⑨　有限会社シニアサービス社からの寄付金の贈呈について

（ウ）第３回（令和２年８月１４日）

① 副会長の選定（案）について

② 県老連会長表彰及び特別感謝（案）について

③ 新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた県老連事業の進め方について

（エ）第４回（令和３年２月１８日）

① 令和２年度収支補正予算(案)について

② 令和３年度(２０２１年度)事業計画(案)について

③ 令和３年度(２０２１年度) 収支予算(案)について

④ 定款の一部改正（案）について

⑤ 県老連諸規程の改正（案）について

⑥ 令和２年度第３回評議員会の開催日程（案）について

エ　監事監査（令和２年４月２８日）（書面監査）

① 令和元年度事業報告(案)について

② 令和元年度決算報告(案)について

オ　部会

（ア）総務財政部会

県老連改革協議と新型コロナウイルス感染症のため開催実績なし。

（イ）調査広報部会

a　第１回（令和２年７月３１日）＜書面会議＞

広報紙きずな第２０８号の制作について

b　第２回（令和３年１月２９日）＜書面会議＞　＜要確認＞

広報紙きずな第２０９号の制作について

（ウ）企画事業部会

県老連改革協議と新型コロナウイルス感染症のため開催実績なし。

カ　委員会（女性委員会・若手委員会）

（ア）女性委員会

a　第１回（令和２年６月１９日）

① 委員長選任について

② コロナの時代にふさわしい『老人クラブ活動』のあり方について

③ 会員増強運動の総括(深堀りの議論)

b　第２回（令和３年１月２５日）

① 次期県老連理事候補の推薦について

② 今期女性委員会の活動報告について

（イ）若手委員会

県老連改革協議と新型コロナウイルス感染症のため開催実績なし。

(14) 事務局強化

ブロック・市町老連の事務局長・担当者会議（令和３年３月１５日）

① ２０２１年度（令和３年度）老人クラブに対する補助等について

② 県老連改革について

③ ２０２１年度（令和３年度）県老連事業計画（案）について

④ その他

(15) 資料作成

老人クラブ活動提要（関係資料集）＜毎年制作＞

令和２年６月に、県老連の概要・事業計画・主要規程・統計資料及び参考資料を網羅した老人クラブ活動提要（関係資料集）を制作し、各ブロック及び各市町老連あて２冊ずつ配布した。

(16) 女性・若手合同研修

県内３９市町すべての女性部長及び若手部長を『防災補助リーダー』に任命し、各市町老人クラブの会員の防災意識の向上に努めるとともに、会員増強運動等の老人クラブ活動に関する情報や意見交換を行い、今後の老人クラブ活動について研究するための研修会を開催した。

【共通研修概要】

① 防災講習・・・・・「高齢者の避難にあたっての留意点」
（人と防災未来センターの木作主任研究員）

② 先輩からのメッセージ

③ コロナの時代にあっての老人クラブ活動とは
（取組事例発表と小グループに分かれての意見交換）

ア 全市町女性部長研修

（ア）開 催 日・・・・・・・・・・・・令和２年８月３日（月）
（イ）開催会場・・・・・・・・・・・・県民会館３０３号会議室
（ウ）参加者数・・・・・・・・・・・・２０名
（エ）先輩からのメッセージ・・・・・小松　相生市老連会長
（オ）取組事例発表・・・・・・・・・・西　県老連副会長「友愛活動どないや訪問」

イ 全市町若手部長研修

（ア）開 催 日・・・・・・・・・・・・令和２年１１月５日（木）
（イ）開催会場・・・・・・・・・・・・県民会館３０３号会議室
（ウ）参加者数・・・・・・・・・・・・３０名
（エ）先輩からのメッセージ・・・・・丸山　三田市老連会長
（オ）取組事例発表・・・・・・・・・・吉田　県老連副会長「ていねいに時を待てば」

２　ブロック連絡協議会・市町老連との協働（助成事業）

（１）健康づくり・介護予防事業

県下９ブロックの老人クラブ連絡協議会と共催で高齢者の健康づくり・介護予防の推進を目的とした研修会や実践活動等を実施した。（ブロック当たり７万円を助成）

ブロック	開催日	参加者数	主な内容
阪神南	令和３年１月 25 日（月）		公式ワナゲセット等購入
阪神北	令和３年３月２日（火）	27 名	口腔ケアの講演会
東播磨	令和３年３月 18 日（水）		公式ワナゲセット購入
北播磨	令和２年 11 月 19 日（木）	39 名	①アロマと認知症予防 ②脳トレゲーム、健康体操等
中播磨	令和３年３月 23 日（火）		公式ワナゲセット・ボッチャ スカイクロス購入
西播磨	令和２年 12 月 15 日（火）		非接触体温計、消毒液購入
但 馬	令和２年 11 月 11 日（水）	163 名	グラウンド・ゴルフ大会
丹 波	令和２年 10 月 27 日（火） 令和２年 10 月 28 日（水）	①60 名 ②60 名	①健康体操、認知症予防工作 ②健康講話
淡 路	令和２年 10 月 16 日（金）	240 名	①　スポーツ振興大会

北播磨ブロック

但馬ブロック

（２）若手委員が取り組む老人クラブ活性化事業

県下の老人クラブ活動の活性化、強化のため、若手委員が協力して取り組む活動の促進を図ることを目的とし、各ブロックの若手委員が中心となり、いきいきクラブ体操等の普及を含め事業を実施した。（ブロック当たり５万円を助成）

ブロック	開催日	開催地	参加者数	内　　容
阪神南	令和３年２月３日（水）	西宮市	14 名	ボイストレーナーによる 誤嚥予防
阪神北	令和３年１月 29 日（金）			マグダーツセット購入
東播磨	令和２年 11 月４日（月）	明石市	91 名	「播磨の方言」についての 講演会
北播磨	令和２年 10 月 22 日（木）	小野市	27 名	浄土寺拝観及び陸上競技場見学とウォーキング
中播磨	令和３年３月 23 日（火）			マグダーツセット購入
西播磨	令和２年 12 月 15 日（火）			非接触体温計、消毒液購入
但　馬	令和２年９月 30 日（水）	養父市	40 名	理学療法士による講演・体操
丹　波	令和２年 11 月 20 日（金）	丹波市	30 名	ウォーキング
淡　路	令和２年 10 月 16 日（金）	洲本市	240 名	スポーツ振興大会

東播磨ブロック

丹波ブロック

（３）地区強化費の助成（根拠：地区強化交付基準内規）

各ブロックの老人クラブ活動の充実による組織の活性化や会員増強に資するため、「地区強化費」１６２万円（１ブロックあたり１８万円×９ブロックの範囲内）を交付基準に基づき助成した。

＜原則的な具体の支出項目の例示＞（『地区強化費交付基準内規』第３項）

① ブロック連絡協議会（各ブロック４回程度）
② 女性交流会・研修会（各ブロック２回程度）
③ 若手交流会・研修会（各ブロック２回程度）

＜新型コロナウイルス感染状況を踏まえた特例取扱＞

この地区強化費は、県老連の自主財源と県単補助事業の「兵庫県老人クラブ連合会育成事業」を原資とするものであるが、本年度は、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、会員が密となる様々なイベント・行事・会議等が開催できない状況にあるところに鑑み、地区強化費の使途が「高齢者の幅広い社会活動促進のための諸事業」であることを十分に踏まえながら、弾力的な執行を可能とした。

（４）事務手数料の助成（根拠：事務手数料交付規程）

県老連の運営に係る事務処理を円滑に行うため、一定以上のクラブ数を有する市町老人クラブ連合会に対し、本会事務に要する経費の一部を助成する。【概算助成額１６８万円】

３　県との協働

（１）協働事業

ア　知事と県老連役員との意見交換会
イ　ふれあいの祭典（ひょうご健康福祉まつり）への出展
ウ　第３２回全国健康福祉祭（ねんりんピック岐阜２０２０）

コロナ禍で中止

（２）受託事業

ア　兵庫県高齢者の集い

イ　高齢者のワールドマスターズゲームズ参加促進事業

（ア）事業目的、効果等

「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」（以下WMG）開催に向け、高齢者の競技等への参加を促進することを目的とした講習会等の開催や、リハーサル大会、一般県民対象の競技体験会（１年前イベント）等への参加に関する経費を支援する。

高齢者には参加が困難と考えられがちなWMGへの参加を促進することにより、スポーツ普及と交流の場を提供し、高齢者の生きがいづくりや健康づくりに資することができる。

（イ）事業概要

①　スポーツ教室・講習会等の開催など、WMGへの選手、ボランティア参加促進を目的とした活動

実施主体：市町老人クラブ連合会

補助対象：市町老人クラブ連合会が実施する、老人クラブ会員のWMGへの選手、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ参加促進を目的とした、講習会、競技会(WMG 実施種目に限る)等に要する経費（講師謝金・交通費、チラシ作成費等）

補 助 額　：定額２５千円（１市町あたり）

②　【拡充】ワールドマスターズゲームズリハーサル大会、一般県民対象の競技体験会（１年前イベント）及びＰＲイベント（市町実施）等への参加促進活動

実施主体：市町老人クラブ連合会

補助対象：リハーサル大会等の参加に係る交通費、ＰＲチラシの作成等に必要な経費(印刷代、用紙代)

補 助 額：定額２５千円（１市町あたり）

ウ　高齢者自助力（防災意識）強化推進業務

（ア）事業目的

平成 30 年７月豪雨災害において、岡山県倉敷市真備町では、自宅２階に垂直避難すらできずに多数の高齢者が死亡し、地域と接点がなかったシングルマザーの障害者とその娘が犠牲となった。このような悲劇を繰り返さないため、共助・公助による支えとともに、高齢者・障害者の自助力（防災意識）を向上し、早期避難の徹底等を促す。

（イ）事業概要

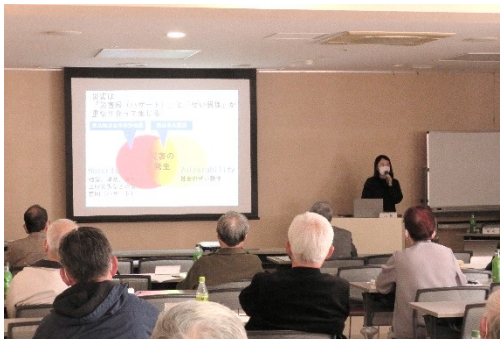
①　防災ピアリーダー・防災サブリーダーの任命

理事会出席メンバーを防災対策を率先する「防災ピアリーダー」に任命する。

全市町女性部長・若手部長を、防災ピアリーダーを補助する「防災補助リーダー」に任命し、防災対策を率先する。(防災講習会を実施)

②　県老連の広報紙「きずな」に、早期避難の重要性等を啓発する記事を掲載する。

③　傘下団体による防災ワークショップ・防災施設見学会等の開催支援



防災講習会

防災施設見学会

（３）啓発事業

ア　高齢者の消費者被害防止への取組み

イ　高齢者の交通事故防止対策

（４）協力連携

県及び関係団体が主宰する福祉・保健・健康・医療・交通安全等、高齢者に関する審議会・協議会等への参画

４　全老連等との協働

（１）全国大会（第４９回全国老人クラブ大会）

山形県で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となった。

なお、大会宣言は、主催団体である山形県の合意を得て公表することとし、関係各方面への配布をもって採択があったものとなった。

（２）全老連会長表彰受賞者

ア　育成功労者表彰

増田　賢藏（高砂市）　　栢本　信也（三木市）

小松　景子（相生市）　　後藤　　徹（川西市）

イ　優良老人クラブ連合会

余田老人クラブ（中播磨ブロック福崎町）　たつの市老人クラブ連合会（西播磨ブロック）

玉置ときわ会（但馬ブロック朝来市）丹波篠山市老人クラブ連合会城東支部（丹波ブロック）

（３）全老連活動賞表彰

※　その他情報発信活動

平岡町老人クラブ連合会（加古川市）

（４）協働事業

「老人の日（９月１５日）・老人週間（９月１５日～２１日）」は、老人クラブが展開する「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動の中心的な取り組みとして諸活動を行った。

また、老人週間を契機に、全国一斉の「社会奉仕の日（９月２０）日」においては、関係諸団体と連携を図りながら、公園や公共施設での清掃、花づくり等の美化や資源ごみの回収などの環境にやさしい活動に取り組んだ。

（５）助成事業

『みずほ教育福祉財団助成事業：地域支え合い応援事業』

地域支え合いにつながる取組みを新たに推進しようと考えている老人クラブや老連を応援する助成事業

①　実施主体　　：　市町老連

②　実施期間　　：　２０２０年度（１年間）

③　助成金額　　：　１市町老連２０万円

④　助成団体数　：　２５団体

⑤　助成対象事業　：　友愛活動の実践及び友愛活動推進研修会の開催（両事業必須）
※　令和２年度は、高砂市・養父市・香美町の各市町老連が助成を受けている。

（６）会員章

老人クラブ会員章及び全老連創立６０周年記念会員章の普及

ア　老人クラブ会員章

（ア）趣　旨

①　老人クラブ会員の連帯と意識の高揚を図る。

②　資金造成を図り、老人クラブ活動の発展向上に資する。

（イ）県老連の取組

会員ひとり１個を目標とする。

（ウ）会員章資金の配分（還元）

全老連５００円、県老連２００円、市町老連３００円

（エ）普及実績

令和２年度なし、累積１４７，８２４個

イ　全老連創立「６０周年記念会員章」

（ア）趣　旨

全老連創立６０周年を迎えるにあたり、老人クラブ活動の発展に資するため、事業等の実施に向け、老人クラブ会員により拠金運動を展開する。

（イ）期　間

２０１９年度～２０２２年度（４年間）

（ウ）県老連の取組

１，０００個

（エ）記念会員章資金の配分（還元）

全老連５００円、県老連２００円、市町老連３００円＜一般の会員章に同じ＞

（オ）普及実績

令和２年度７１個　累積１，１９５個

（７）傷害・賠償保険

老人クラブ傷害保険・賠償責任保険への加入促進（正式な単位クラブ名での申込みが必要）

ア　保険の種類

（ア）傷害保険（自分がケガをした時の保険）

①　２４時間型＜クラブ活動以外も補償＞・・・・・４タイプ

②　活動型＜クラブ活動中＞・・・・・・・・・・・・２タイプ

（イ）賠償責任保険（他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険）

支払限度額１億円

イ　広告料の支払い

県老連が制作する各種広報媒体（広報紙「きずな」・老人クラブ関係資料集・高齢者の集いパンフ）に老人クラブ保険の広告を掲載した場合、保険代理店から、当該広告に応じた広告料が県老連に支払われ、一部を市町老連へ配分した。

（※保険法上、加入者である単位クラブへの利益供与はできない。）

ウ　加入状況

（ア）老人クラブ傷害保険加入状況（令和３年３月末現在）

・全体クラブ数　3,497 クラブ　・会員数　188,460 名（令和２年４月１日現在）

・加入クラブ数　529 クラブ　・加入者数　9,857 名　・加入率 5.23％

・保険料額　13,121,000 円　・平均保険料 1,331 円

（イ）賠償責任保険加入状況（令和３年３月現在）

・加入クラブ数　34 クラブ　・保険料額 162,500 円　・平均保険料 4,779 円

５　近畿老連協議会との協働

（１）近畿老人クラブ連絡協議会

ア　第１回定例会・・・・・書面決議

（ア）日　時・・・・・令和２年４月２４日（金）

（イ）議　題

①　令和元年度事業報告・収支決算（案）について

②　令和２年度近畿ブロック老人クラブリーダー研修会について

③　当面する課題について（提案議題・情報交換テーマ）

④　近老協役員等の選任及び全老連役員等候補者の推薦について

イ　第２回定例会・・・・・開催中止

（ア）日　時・・・・・令和２年８月７日（金）

（イ）議　題

①　令和３年度近畿ブロック老人クラブリーダー研修会について

②　当面する課題について

ウ　第３回定例会・・・・・書面決議

（ア）日　時・・・・・令和３年２月１７日（水）

（イ）議　題

①　令和３年度事業計画・予算案について

②　令和３年度近畿ブロック老人クラブリーダー研修会について

③　監事の選任について

④　次期開催について

（２）近畿ブロック老人クラブリーダー研修会

令和２年６月１１日（木）～１２日（金）にかけて和歌山県白浜町で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため開催中止となり、来年度は、令和３年６月１０日（木）～１１日（金）の予定で、和歌山市内で開催の予定である。

６　他府県老連との協働（交流会）

（１）大阪府老連若手委員会との交流会【第５回目】

本年度は、兵庫県老連が主催する予定のため、西宮市において、「コロナの時代における老人クラブ活動のあり方」に関する意見交換や「宮水の歴史と酒蔵めぐり」の視察を提案したが、大阪府老連から新型コロナウイルス感染拡大予防のため参加辞退の申し出があった。

なお、令和３年度は、改めて、兵庫県老連から大阪府老連へ交流会の開催を呼びかける予定である。

（２）京都府老連女性委員会との交流会【第２回目】

昨年度兵庫県老連主催で始まった京都府老連との交流会は、本年度は京都府老連が主催する計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、京都府老連から、本年度の開催は中止し、令和３年度に、改めて、京都府老連からの交流会開催の呼びかけがある予定である。

コロナで中止になった事業

１　県老連自主事業

①　第７回健康ウォークラリー県大会（神河町）	地元開催地の感染懸念への配慮
②　拡大ブロック女性・若手委員会（阪神南・阪神北ブロック）	第２次緊急事態宣言発令
③　知事と県老連役員との意見交換会	高齢者の集い開催中止に準じ
④　ふれあいの祭典(ひょうご健康福祉まつり)への出展	地元ブロックの辞退

２　県との協働事業

①　兵庫県高齢者の集い	主催者の中止決定
②　第３２回全国健康福祉祭（ねんりんピック岐阜２０２０）	主催者の中止決定

３　全老連との協働事業

全国大会（第４９回全国老人クラブ大会）山形県	主催者の中止決定

４　近畿ブロックとの協働事業

（１）近畿老人クラブ連絡協議会
第２回定例会　　主催者の中止決定
当面する課題について（情報・意見交換）

（２）近畿ブロック老人クラブリーダー研修会:於　和歌山県　　主催者の中止決定

５　他府県老連との交流会

①　大阪府老連若手委員会との交流会【第５回目】	大阪府老連からの辞退
②　京都府老連女性委員会との交流会【第２回目】	京都府老連からの開催延期